Press Release

令和元年春の外国人叙勲

アシュトン・B・カーター元国防長官の旭日大綬章受章

2019年5月21日 在米国日本大使館

2019年5月21日 (日本時間),日本政府は、令和元年春の外国人叙勲受章者を発表し、この中でアシュトン・B・カーター元国防長官が叙勲されることが公表されました。同氏は、日米間の安全保障・防衛分野における関係強化に寄与した功績が認められ、本年、旭日大綬章を受章することとなりました。

•賞賜: 旭日大綬章

・功績概要: 防衛分野における日本・アメリカ合衆国間の関係強化に寄与

・氏名: アシュトン・B・カーター(Ashton B. Carter)

•主要経歴: 元 国防長官

現 ハーバード大学ケネディー校科学・国際関係ベルファー・センター所長

住所(国籍):マサチューセッツ州(アメリカ合衆国)

カーター氏は、2015年から2017年に25代目の国防長官を務めました。国防長官として、日米関係の強化に重要な役割を果たし、1997年の日米防衛協力のための指針(97ガイドライン)に代わる新たなガイドラインを2015年に策定するにあたり、強力なリーダーシップを発揮しました。また、日米防衛相会談や日米安全保障協議委員会(いわゆる「2+2」)を含む各種協議を通じて、日米同盟に多大な貢献をしました。